

川は、命と元気の源

谷口 葵

○川は、いろんな生物を育てています。いろんな命を育てています。

人間は、飲み水したり、洗濯に使ったりしています。

植物は、雨水を使っています。直接川の水を使っているわけではないけれど、植物が光合成などに使った水は、やがて川に流れ出ます。植物

のなかでも、トマトやレタスなど、私たちが食べるものにも水分はふくまれています。

動物は、川の水を飲んでいきます。野生動物なら直接飲み、飼われている動物や動物園にいる動物は、川の水を浄水場できれいにしておきます。

魚は、水の中にいます。アユやフナやメダカは川にいます。秋には、サケも産卵し、川へ上ってきます。魚はそこで生活し、成長します。川の中にある水草に、卵を産み、次の

世代がや、てきます。つまり、川は命の源なのです。

川は、元氣の源でもあります。私が前、川に行ったとき、その川に池を作りました。その川はともきれいで、作った池に小さいかわいらしい魚が入、てきました。私は、この時に、

「ああ、やっぱり川は命の源だね。」と実感しました。この魚を、私は持、てきたバケツにその魚を入れて、飼いました。魚が

いた川は、キカンブ湯にあ、た川です。私は、その魚を見るたびに、元氣をもらいました。

このようなことから、私は、川は身近に感じて、実は命をもら、ている、ということに気がつきました。この地球、川がなか、たらや、ていけないと思います。ときには人間に害をもたらずとしても、私たちは、川を大切にしなければなりません。川は、私たちにと、てかけかえのない存在なのだと思います。